

4 上記設備（施設等）の設置または商品開発によって見込まれる効果

5 設備（施設等）設置または商品等の完成（完了）予定年月日

_____年 _____月 _____日

上記について、書面及び面談等により確認しました。

_____年 _____月 _____日

金融機関名 _____

支店長名 _____ 印

※資金使途の定義の例

省エネルギーを促進するための設備	燃料（原油、ガソリン、重油、その他の石油製品、可燃性天然ガス、石炭、コークスなど）または燃料を熱源とした熱、燃料を起源とする電気について、それらの使用を削減することができる設備
新エネルギーを利用するための設備	太陽光や太陽熱、風力、バイオマス、水力、燃料電池、天然ガスコージェネレーション等の新エネルギーを利用して動作する設備
廃棄物、排水、副産物及び容器包装等のリサイクルや、それらの減量化等を促進するための設備	廃プラスチックの洗浄設備や減容化設備、排水再利用設備や工場廃液処理設備、ごみや汚泥等の固形化やリサイクル設備、または廃棄物の再資源化・燃料化、副産物を利用した全く別の商品開発等を行うための設備
環境負荷低減型製品（グリーン商品）を製造する設備	グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に係る法律）に対応した製品を製造する設備
環境負荷低減型製品（その他エコ商品）を製造する設備	下記商品及び下記商品の原材料とする素材の開発も含む ・環境保護を目的とした、啓発のみを行うものではない商品 ・環境に悪影響を及ぼさない（従来より低減できる）素材を使用した商品 ・廃棄しても環境を汚染しない（従来より低減できる）商品 ・リサイクルしやすい工夫がなされている商品 ・アップサイクルによる商品